

# 12月10日から16日までは 「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

## 北朝鮮人権侵害問題啓発週間とは

北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、平成18年6月に、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、国及び地方公共団体の責務等が定められるとともに、毎年12月10日から同月16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

我が国の喫緊の国民的課題である拉致問題の解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

## 北朝鮮による日本人拉致問題について

平成14年9月17日、平壤で行われた日朝首脳会談で、北朝鮮側は長年否定していた日本人の拉致を初めて認め、謝罪し、再発の防止を約束した。現在、日本政府は17名の日本人を北朝鮮による拉致被害者として認定しており、そのうち5名については平成14年10月15日に24年ぶりの帰国が実現した（御家族については、平成16年5月及び7月にそれぞれ帰国・来日）。残りの安否不明の方々については、平成16年5月22日の第2回日朝首脳会談において、北朝鮮側より、直ちに真相究明のための徹底した調査を再開する旨の明言があったにもかかわらず、長い間、北朝鮮から納得のいく説明がなされないままだった。平成20年6月の日朝実務者協議において、北朝鮮側から拉致問題の再調査を行う旨の表明があり、同年8月の協議において調査目的及び具体的態様につき合意され、北朝鮮側が拉致問題の解決に向けた具体的行動をとるため、すなわち生存者を発見し帰国させるための拉致被害者に関する全面的な調査を行うこととなったが、同年9月、北朝鮮側は、一方的に調査開始を見合わせるとした。

日本政府は、拉致問題は我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、その解決なくしては北朝鮮との国交正常化はあり得ないとの方針であり、北朝鮮側から納得のいく説明や証拠の提示がない以上、安否不明の拉致被害者が全て生存しているとの前提に立ち、北朝鮮側に対し、全ての被害者の安全確保及び即時帰国並びに真相究明を強く要求している。平成21年10月13日には総理大臣を本部長、拉致問題担当大臣、官房長官及び外務大臣を副本部長とする機動的な新たな拉致問題対策本部を設置し、国の責任において、全ての拉致被害者の一刻も早い帰国に向けて全力を尽くす考えである。

### 政府主催「拉致問題シンポジウム」

日時：12月11日(日)13:30～15:40

場所：イイノホール

東京都千代田区内幸町2-1-1

主催：政府 拉致問題対策本部、法務省

内容 ・拉致問題担当大臣挨拶  
・家族会代表挨拶  
・講演1 康仁徳(カン・インドク)  
・講演2 Chuck Downs(チャック・ダウンス)  
・中学生による合唱  
・パネル展

定員：400名(予定)(先着順)

入場には整理券(無料)が必要です。

整理券の応募方法等詳細は、応募要領(裏面)又は拉致問題対策本部ホームページを御覧ください。

拉致問題対策本部 <http://www.rachi.go.jp/>  
法務省 <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken103.html>

北朝鮮当局による  
人権侵害問題に  
対する認識を深めよう

拉致対策本部，法務省，国土交通省

# 政府主催「拉致問題シンポジウム」整理券の申込みについて

当日、会場への入場には整理券（無料）が必要となりますので、下記の要領でお申し込みください。

## 記

### 申込み方法

往復はがき、FAX又はメールにてお申し込みください。

#### 往復はがきでのお申込み方法

- ・ 往復はがきでお申し込みください。
- ・ 1通につき3人までお申し込みが可能です。
- ・ 往復はがきの往信裏面に以下の事項を記入の上、拉致問題シンポジウム事務局 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-3ケイアイ四谷ビル5F 株式会社オーエムシー内 拉致問題シンポジウム事務局 へお送りください。  
住所、氏名、電話番号、希望人数（1通につき3人まで）

返信表面には、ご自身の住所とお名前、郵便番号をお書きください。  
往信裏面の記入事項に記入もれがあった場合は、整理券が発行できない場合があります。

### 往信オモテ

### 返信ウラ

<input type="checkbox"/> 160-0004 東京都新宿区四谷4-3 ケイアイ四谷ビル5F 株式会社オーエムシー内 拉致問題シンポジウム 事務局	白紙  整理番号等を 印刷しますので、 何も記入しないで ください。
--	---

### 返信オモテ

### 往信ウラ

<input type="checkbox"/> -  市  様  (ご自分の郵便番号、氏名、住所をお書きください。)	1. 住所 2. 氏名 3. 電話番号 4. 希望人数 (3名まで) 車椅子をご利用の方、介助を必要とされる方はその旨記入してください。
---	---

(お問い合わせ先)

〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1

内閣官房拉致問題対策本部事務局総務・拉致被害者等支援室

TEL (03)3581-9359

### FAXでのお申込み方法

住所、氏名、電話番号、希望人数（1通につき3人まで） FAX番号を記載の上（様式自由）(03)5362-0121までお申し込みください。

### メールでのお申込み方法

メールの件名を「シンポジウム申込み」とし、本文に住所、氏名、電話番号、希望人数（1通につき3人まで）を記載の上、g-rachi@omc.co.jpへお申し込みください。

### 応募締め切り

平成23年12月7日（水）必着

### 注意事項

往復はがき、FAX又はメールでの返送をもって、整理券とさせていただきます。

ご提供いただいた個人情報は上記の目的にのみ使用します。

車椅子をご利用の方、会場にて介助を必要とされる方は、その旨を記入してください。